



Since 1954

2011年度 研修コースご案内

技術・知識のレベルアップはお任せ！



神鋼溶接サービス株式会社

SHINKO WELDING SERVICE CO., LTD.

溶接研修センター

〒251-8551 神奈川県藤沢市宮前100-1
TEL: 0466-20-3020 FAX: 0466-20-3003



0120-2430-45 (フジサワーシンコウ)

<http://www.sws-shinko.co.jp/business/kenshu.html>

～目 次～

■ はじめに1
■ 溶接研修センターの紹介2
■ 溶接研修コースの概要3
■ 各研修コースについて	
1. JIS溶接技能者評価試験受験コース4
2. 一般定期コース・随意コース7
■ 2011年度溶接研修スケジュール8
■ 受講の手続き8
■ 交通アクセス9

はじめに

私ども神鋼溶接サービス(株)溶接研修センターは、その前身である(株)神戸製鋼所の溶接教習所時代から今日までおよそ半世紀に渡り、溶接技術者、溶接技能者ならびに溶接材料・機器関連セールスマンの方々のご要望にお応えして、溶接技術、溶接技能などの習得のお手伝いをさせていただいております。

毎月1回開催している「JIS溶接技能者評価試験予備講習会」では、年間300人の方が参加され、一人1台の溶接機にて十分な練習をしていただきほぼ90%以上の高い合格率を誇っています。その他会社単位で実施の新人社員研修、知識技術向上のためのマイスター研修など各種の研修を実施しています。

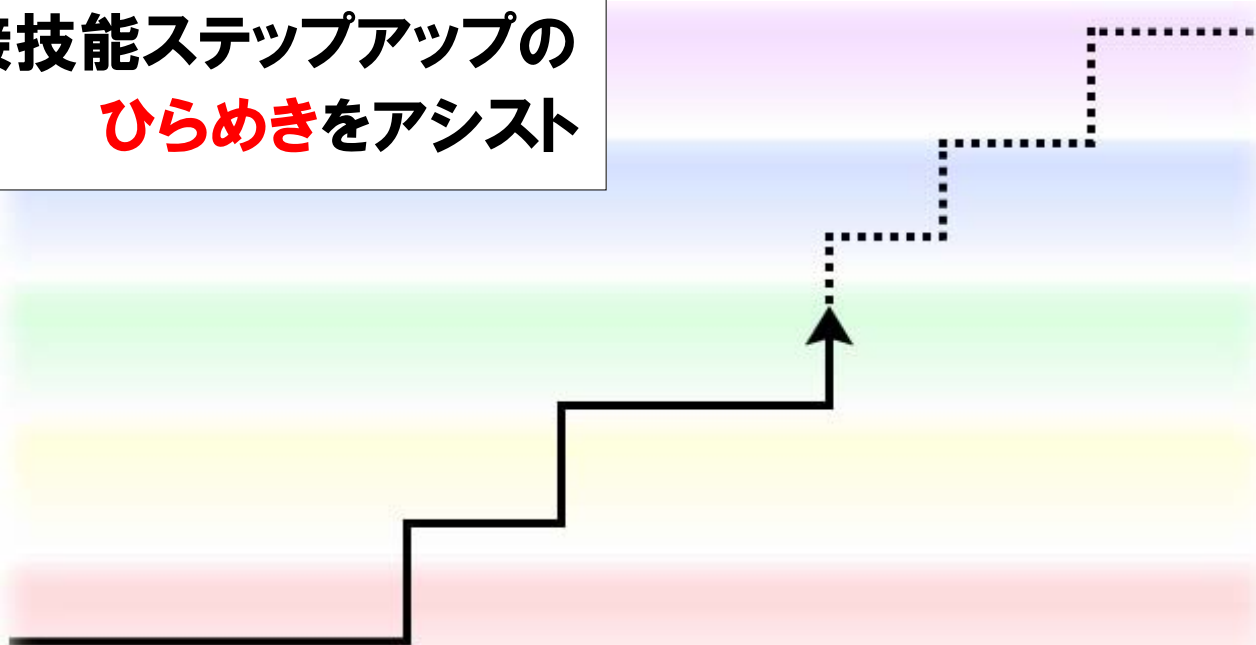
どのような技術も同じかもしれませんが、時間と労力をかければレベルがアップしていくわけではありません。一つ一つの壁を乗り越えてレベルが向上していくものでしょう。ゴルフで言えば、100の壁、90の壁です。一言で言えば、技術は階段状に進歩します。

研修という短い時間で飛躍的にうまくなるわけではありませんが、技術レベルアップの「きっかけ」、ステップアップの「ひらめき」のアシストに心がけています。

溶接の基礎から最新の溶接技術まで幅広く対応いたしております。
ぜひご相談ください。お待ちしております。

スタッフ一同

溶接技能ステップアップの
ひらめきをアシスト



溶接研修センターの紹介

1. 主な設備

①溶接実習設備概要

- ◆ 溶接ブース数……………37台
- ◆ 炭酸ガス溶接機……………26台
- ◆ 交流溶接機……………31台

- ◆ セルフシールドアーク溶接機……………3台 (+2台)
- ◆ TIG溶接機……………8台
- ◆ MIG溶接機……………3台

②座学教室



東と南に窓がある開放的な大教室です。ビデオ設備あり、最大30名受講可能、その他に4つの小教室があります。

③溶接実習場



各ブースに排風機設置、電流、電圧計設備各溶接姿勢用治具設置

2. 講師・指導員の紹介



専任講師(座学担当)

略歴：1974年早稲田大学理工学部卒
 ㈱神戸製鋼所入社 西条工場にて溶接棒の品質管理担当
 1978年技術開発部溶接材料・施工法開発担当
 1987年名古屋販売室大手営業担当
 1995年技術サービス室長
 2005年現職

信田 誠一

溶接研修センター長



専任講師(実技・座学担当)

略歴：1969年県立川崎高等学校卒
 千代田化工建設(株)川崎工場入社
 以降25年に渡り石油精製機器の製作に携わる。
 1995年千代田化工品質管理部にて検査業務担当
 2000年神鋼溶接サービス(株)入社・現職

後山 末男



講師(実技担当)

略歴：1963年藤嶺学園藤沢高等学校卒
 ㈱神戸製鋼所藤沢工場技術部試作室入社
 サブマージアーク溶接、半自動溶接、被覆アーク溶接の試験業務に携わる。1975年販売部各地区にて営業・技術サービス担当
 1987年溶接研修所にて研修業務担当
 1995年技術サービス室
 2004年神鋼溶接サービス(株)エンクローズ溶接部
 2009年 溶接研修センター

山本 岩王



講師(実技担当)

略歴：1969年県立平塚技術高等学校(溶接課)卒
 ㈱神戸製鋼所藤沢工場入社
 半自動溶接、被覆アーク溶接の溶接材料製品検査業務に携わる。
 1990年技術部開発試験室溶接材料の確認試験業務に携わる。
 1996年神鋼溶接サービス(株)試験室
 2005年同技術室にて試験調査担当

若木 正義



講師(座学担当)

略歴：1971年秋田県立小坂高等学校機械科卒
 ㈱神戸製鋼所技術本部試作課入社
 半自動溶接材料、開発試験業務に携わる。
 1988年販売部技術サービス課にて溶接関連の材料、機器の販売、技術支援活動に携わる
 2005年営業部カスタマーサポートセンター(CSC)技術担当課長

熊谷 英一

3. 史跡

溶接研修センター前に「史跡・兜松と八ツ嶋」があります。1083年鎌倉権五郎景政が16歳で奥州の後三年の役に出陣し、凱旋の後、かねて祈願した近くの御霊神社に戦勝のお礼まいりした記念に、この岩上の松の根元に兜を埋めたのが兜松の由来です。また、八つ嶋は1333年新田義貞の鎌倉攻めでこの付近が激戦地となり、その時の戦死者を葬った場所です。



溶接研修コースの概要

●受講上の注意点については、別紙「研修受講生へのお願い」をご覧ください。

受講対象者例：■ 溶接技能者 ■ 中堅技術者 ■ 溶接施工管理者 ■ 中堅セールスマン ■ 新人セールスマン

定期コース

年度計画に基づいて実施いたします。開催スケジュールを確認してください。

NO.	コース名	日数	希望人数	研修概要
JJ	JIS 溶接技能者評価試験受験コース ■ ■ ■ ■ ■	5 短期も可	-	手溶接、CO ₂ 溶接、ステンレス鋼溶接、セルフシールド溶接、TIG溶接、組合せ溶接およびチタンTIG 溶接の「JIS溶接技能者評価試験」合格に向けて、講義と実技研修の実施。最終日はJIS 受験。受験日(最終日)のみ、あるいは受験日を含む2~4日前の受講も受け付けます。
YN	溶接入門コース ■ ■ ■ ■ ■	5	10 ~	炭素鋼の溶接の基礎知識学習、ならびに手溶接、CO ₂ 溶接実技体験。溶接構造模型の製作課程で図面の読み方を習得。
TK	TIG 溶接基礎コース ■ ■ ■ ■ ■	2	5	TIG 溶接の基本的な技量を習得する研修で、溶接経験の浅い受講者を対象とした初心者コース。材料は基本的には軟鋼。
TG	ステンレス鋼 TIG 溶接コース ■ ■ ■ ■ ■	2	5	ステンレス鋼TIG 溶接の基礎技量を習得した受講者を対象に、さらに実務的技量の向上を目指す中堅者コースで、JIS検定(TN-P)合格を目指す研修。
AQT	アルミニウム TIG 溶接コース ■ ■ ■ ■ ■	2	5	アルミニウムTIG 溶接の基礎知識・基本技能を習得し、JIS検定受験を目指す研修。但し、JIS検定は当研修センターでは受験できません。
TiT	チタン TIG 溶接コース ■ ■ ■ ■ ■	2	5	チタンTIG 溶接の基礎知識・基本技能を習得し、JIS検定受験を目指す研修。
SF	セールス フレッシュマンコース ■ ■ ■ ■ ■	5	10 ~	溶接方法、溶接材料、セールス活動における接客の基本マナー・心構えの学習。セールス活動の模擬体験による営業の基本の把握。溶接実技体験：手溶接、CO ₂ 溶接。このコースは(株)神戸製鋼所製溶接材料/溶接装置扱い商社および代理店のセールスマンを対象にした限定コースです。

随意コース

ご要望に合ったカリキュラム(研修内容・期間等)を作成します。お客様が設備をお持ちであれば、出張研修も承ります。

コース名	日数	人数	研修概要
溶接の基礎技術 実践確認コース ■ ■ ■ ■ ■	2~4	少人数の場合も一度ご相談ください。	身近な金属である炭素鋼やステンレス鋼のアーク溶接の基礎(溶接材料、溶接施工、溶接関連試験など)を実体験・実践を通して体得。予熱/後熱の効果、ステンレス鋼の異材溶接、各種機械試験など。溶接練習も…。
溶接実技向上コース ■ ■ ■ ■ ■	1~3		炭素鋼の手溶接、CO ₂ 溶接、TIG溶接、SAW溶接、セルフシールド溶接などの各種溶接法の実技特訓。ステンレス鋼、アルミニウムなどの場合は別途ご相談ください。
WES8103 コース (溶接管理技術者) ■ ■ ■ ■ ■	2~4		WES8103: 1 級、2 級レベルの知識取得。(日本溶接協会の資格試験取得において、面接試験省略などの特典はありません。)
普通・特別ボイラー 溶接士コース ■ ■ ■ ■ ■	2~3		(財)安全衛生技術試験協会が主催するボイラー溶接士の免許取得に向けた知識習得・技能向上コース。

<研修実施例>

- ◆新入社員溶接研修 ◆設備保安全管理者研修 ◆海外JIS 検定指導
- ◆チタンTIG 溶接実技指導 ◆アーク溶接特別教育 ◆現場スタッフ溶接研修 ◆設計者研修
- ◆溶接技術者/技能者のレベルアップ研修 ◆海外溶接技術者受入研修など

社員教育・研修のための助成金制度の活用を

研修センターの各研修は「雇用・能力開発機構都道府県センター」が主管する「キャリア形成促進助成金」の対象となり、助成金を受けることができます。詳しくは各都道府県の「雇用・能力開発機構都道府県センター」にお問い合わせ下さい。

各研修コースについて

1. JIS溶接技能者評価試験受験コース

★受講料(単位:円 税込)

JIS規格	受講日数 (受験日を含む)	宿泊受講			通い受講		備考	
		平板一般	パイプ一般	宿泊数	平板一般	パイプ一般		
手溶接	5日間	103,500	108,800	5泊	73,500	78,800	それぞれ、以下の溶接も含む。 ・ティグ溶接 ・組合せ溶接 ※3P以外の全板厚が対象、3Pはステンレス鋼の備考欄を参照	
	4日間	81,300	85,500	4泊	57,300	61,500		
	3日間	59,000	62,100	3泊	41,000	44,100		
	2日間	36,700	38,800	2泊	24,700	26,800		
	受験日のみ	9,200		1泊	3,200			
半自動溶接	5日間	106,500	111,800	5泊	76,500	81,800	以下の溶接も含む ・セルフシールド溶接 ・組合せ溶接 ※3P以外の全板厚が対象、3Pはステンレス鋼の備考欄を参照	
	4日間	84,300	88,500	4泊	60,300	64,500		
	3日間	64,000	67,100	3泊	46,000	49,100		
	2日間	41,700	43,800	2泊	29,700	31,800		
	受験日のみ	9,200		1泊	3,200			
ステンレス鋼溶接	5日間	ティグ	132,900	138,200	5泊	102,900	108,200	「その他」:手溶接・半自動溶接 ※軟鋼の3Pについては、 <u>パイプ一般の「その他」</u> を適用。
		その他	143,400	169,700		113,400	139,700	
	4日間	ティグ	102,800	107,500	4泊	78,800	83,500	
		その他	110,700	131,700		86,700	107,700	
	3日間	ティグ	72,600	76,800	3泊	54,600	58,800	
		その他	77,900	95,700		59,900	77,700	
	2日間	ティグ	42,500	46,200	2泊	30,500	34,200	
		その他	45,100	54,000		33,100	42,000	
受験日のみ	9,200		1泊	3,200				
チタン溶接	5日間	ティグ	338,000	—	5泊	308,000	—	*ステンレス鋼のティグ溶接における、TN-F資格保持レベルの技能者を想定。
	3日間*	ティグ	174,500	—	3泊	156,500	—	
	2日間*	ティグ	93,900	—	2泊	81,900	—	
	受験日のみ	9,200		1泊	3,200			

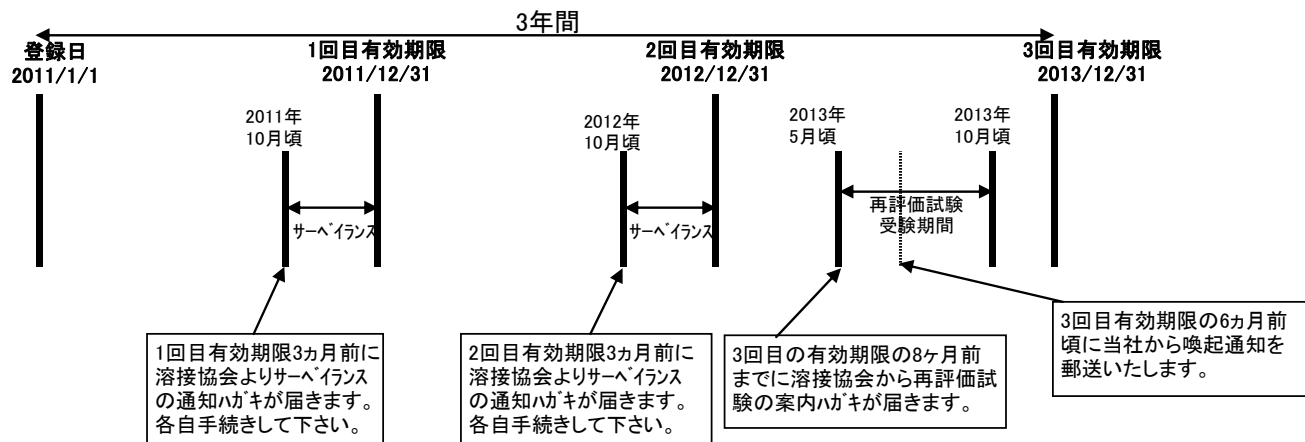
- 本コースでは、別途 (社)日本溶接協会への受験料等が必要です。受講に際しては、受験料等を合わせて請求させていただきます。なお、受験料等につきましては、6ページをご参照ください。
- 研修料金には昼食費(500円相当/1食)を含みます。ただし、検定日の昼食はありません。
- 宿泊受講料にはホテル代(素泊まり)を含みますが、前泊されない方は1泊分(6,000円)を差し引いた金額となります。

★カリキュラム例

	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時
第1日(月)		オリエンテーション (VTR)鉄をつなぐ火花	座学①合同 〔溶接方法及び溶接用語〕解説		昼食・休憩	実習① 手溶接, CO2溶接, その他〔受験科目の溶接練習〕			清掃 質疑応答	
第2日(火)	座学② 手溶接関係 〔溶接機, 安全, 溶接材料〕解説		座学③ 手溶接関係 〔テストと解説-1〕		昼食・休憩	実習②手溶接, CO2溶接, その他〔受験科目の溶接練習〕			清掃 質疑応答	
	座学② CO2溶接関係 〔溶接機, 安全, 溶接材料〕解説		座学③ CO2溶接関係 〔テストと解説-1〕							
	座学② ステンレス関係 〔特性, 施工法〕解説		座学③ ステンレス関係 〔テストと解説-1〕							
第3日(水)	座学④ 手溶接関係 〔鉄鋼材料, 溶接施工〕解説		座学⑤ 手溶接関係 〔テストと解説-2〕		昼食・休憩	実習③手溶接, CO2溶接, その他〔受験科目の溶接練習〕			清掃 質疑応答〔懇親会〕5 時30分 以降	
	座学④ CO2溶接関係 〔鉄鋼材料, 溶接施工〕解説		座学⑤ CO2溶接関係 〔テストと解説-2〕							
	座学④ ステンレス関係 〔特性, 施工法〕解説		座学⑤ ステンレス関係 〔テストと解説-2〕							
第4日(木)	座学⑥合同 〔溶接部の試験検査〕解説		座学⑦合同 〔テストと解説-3,4〕	実習④ 受験溶接 練習	昼食・休憩	実習⑤ 手溶接, CO2溶接, その他〔受験科目の溶接練習〕			清掃 質疑応答	
第5日(金)	事前準備〔注意事項の連絡等〕	「JIS受験本番」 学科試験引き続き実技試験 ※受験終了した人から順次解散								

★JIS 溶接技能者評価試験受験コース受講に関する注意

- JIS 検定における基本級、ならびに基本級を含む専門級の再評価試験受験で、有効期限の継続、および「実技試験:基本級」の省略をするためには、有効期限の「約3~8カ月前に受験」することが必要です。登録から再評価試験までの流れは下図の通りです。
例)



- 以前当センターで受験された方が、再度2日間以上受講される場合、受講料金の5%をディスカウントいたします。また、受講・受験をされた方で不合格となり、同じ種目を改めて受講・再受験される場合(ただし6ヶ月以内)の受講料金を20%ディスカウントいたします
- 平板とパイプを並行受験する場合はパイプとして、また手・半自動溶接とステンレス鋼を並行受験する場合はステンレス鋼として扱います

★JIS溶接技能者評価試験受験料※(単位:円 税込)

1. [実技試験受験料]: 各受験種別・姿勢ごとに必要です。

JIS Z3801 アーク溶接			JIS Z3841 半自動溶接			JIS Z3821 ステンレス溶接			JIS Z3805 チタン溶接		
種別	基本級	専門級	種別	基本級	専門級	種別	基本級	専門級	種別	基本級	専門級
N-1F	4,750		SN-1F	5,010		CN-F	9,050		RT-F	14,860	
N-1VHO		5,270	SN-1VHO		5,530	CN-VHO		9,050	RT-VHO		15,360
N-1P		10,160	SN-1P		10,320	CA-O		9,730	RT-P		28,880
A-2F	6,480		SA-2F	6,900		CA-P		44,080	RM-F	25,830	
A-2VHO		7,000	SA-2VHO		7,420	CN-P		40,920			
A-2P		17,610	SA-2P		17,820	CN-PM		41,240			
N-2F	6,010		SN-2F	6,430		TN-F	6,480				
N-2VHO		6,530	SN-2VHO		6,950	TN-VHO		7,000			
N-2P		16,780	SN-2P		16,990	TN-P		19,020			
A-3F	10,000		SA-3F	10,740		MA-F	10,790				
A-3VHO		10,520	SA-3VHO		11,260	MA-VH		11,310			
A-3P		28,640	SA-3P		29,630	MN-F	9,950				
N-3F	9,530		SN-3F	10,370		MN-VH		10,470			
N-3VHO		10,050	SN-3VHO		10,890						
N-3P		27,440	SN-3P		28,430						
T-1F	6,250		SC-2F	8,320							
T-1VHO		6,750	SC-2VHO		8,820						
T-1P		11,590	SC-2P		18,800						
C-2F	7,930		SC-3F	12,090							
C-2VHO		8,430	SC-3VHO		12,590						
C-2P		18,340	SC-3P		31,880						
C-3F	11,260		SS-2F	6,900							
C-3VHO		11,760	SS-2VHO		7,420						
C-3P		30,860	SS-2P		17,820						
			SS-3F	10,740							
			SS-3VHO		11,260						
			SS-3P		29,630						

2. [学科試験受験料]: 溶接法ごとの新規受験で発生します。更新試験、サーベイランスでは不要です。

1,050

3. [証明料]: 証明書の発行ごとに発生。それぞれ各溶接法一各板厚区分一裏当の有無ごとに1枚発行、これに加え前述区分内の専門級を異なる受験日程で追加受験する場合、区分ごとに追加発行

2,415

- ※ 当研修センターでJIS溶接技能者評価試験を受験される方は上記受験料の他に4ページの受講料がかかります
- ※ 上記の受験料につきましては、溶接協会への申込み後にキャンセルされた場合、返金することができませんので、ご注意ください(8ページをご参照)

★2011年度合否判定月一覧表

受験日	判定月*	登録日
2011年 4月8日	2011年 5月	2012年 6月1日
5月13日	6月	7月1日
6月10日	7月	8月1日
7月15日	8月	9月1日
8月5日	9月	10月1日
9月9日	10月	11月1日
10月14日	11月	12月1日
11月11日	12月	2012年 1月1日
12月9日	2012年 1月	2月1日
2012年 1月13日	2月	3月1日
2月10日	3月	4月1日
3月9日	4月	5月1日

*合否は各判定月の月末に判明します。

2. 一般定期コース・随意コース

★受講料(単位:円 税込)

定期コース

コース名	開催日数	受講費用			備考	
		宿泊受講	宿泊数	通い受講		
溶接入門コース	5 日間	103,500	5 泊	73,500	開催日は年間スケジュールをご覧ください。	
TIG 溶接基礎コース	2 日間	炭素鋼	64,500	2 泊		52,500
		ステンレス	80,300			68,300
ステンレス鋼TIG 溶接コース	2 日間	89,700	2 泊	77,700		
アルミニウムTIG 溶接コース	2 日間	69,800	2 泊	57,800		
チタンTIG 溶接コース	2 日間	99,200	2 泊	87,200		

随意コース

コース名	開催日数	受講費用			備考
		宿泊受講	宿泊数	通い受講	
溶接の基礎技術実践確認コース	1 日当り	37,500~ 48,000※1	1 泊	31,500~ 42,000※1	開催日は、お客様とご相談の上決定いたします。 少人数でもご相談ください。 ただし、研修費用が割高となります。 ※1内容によっては変更することもあります。
溶接実技向上コース					
WES 8103 コース (溶接管理技術者)					
普通・特別ボイラー溶接士コース					
お客様ご要望コース	内容・期間・費用ともご相談の上、その都度決定いたします。				

★カリキュラム例

■ ステンレス鋼TIG溶接コース [定期コース]

日時	AM			PM					
	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	1:00	2:00	3:00	4:00
第1日 (月)		オリエンテーション	VTR「TIG溶接による薄板の溶接」(ステンレス)	講義1 ・溶接の安全・衛生 ・ステンレス鋼について	昼食・休憩	実習1 TIG溶接機の操作方法 ビードオンプレート SS400(12t×100w×150ℓ)		実習2 突合せ下向き溶接 (裏波) SUS304 (3t×80w×150ℓ)	清掃・質疑応答
第2日 (火)		実習3 突合せ立向き溶接(裏波) SUS304 (3t×80w×150ℓ)	休憩	実習4 突合せ横向き溶接(裏波) SUS304 (3t×80w×150ℓ)		実習5 水平・鉛直固定管 突合せ裏波溶接 SUS304 (114.3Φ×3t×100ℓ)	休憩	実習5 継続	

■ チタンTIG溶接コース [定期コース]

日時	AM			PM					
	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	1:00	2:00	3:00	4:00
第1日 (月)		オリエンテーション	講義1 溶接の安全・衛生	講義2 ・TIG溶接法について ・チタンの特徴について	昼食・休憩	実習1 ビードオンプレート TP340 (6t×100w×200ℓ)		実習2 水平すみ肉溶接 TP340 (3t×75w×150ℓ)	清掃・質疑応答
第2日 (火)		実習3 角溶接 TP340 (3t×75w×200ℓ)	休憩	実習4 水平すみ肉溶接 TP340 (3t×100w×100ℓ) (60.5Φ×1.5t×50ℓ)		実習5 薄肉パイプ突合せ溶接(なめ付け) TP340 (60.5Φ×1.5t×100ℓ)	休憩	実習6 突合せ裏波溶接 (JIS評価試験課題) TP340 (3t×75w×150ℓ)	

2011年度定期研修スケジュール

●「随意研修コース」は、お客様とご相談のうえ、日程を決定いたします。

月日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
4月		土	日	JIS検定① (JJ186)					土	日	溶接入門 (YN024)					土	日							土	日					祝祭日	土	×
5月	日		祝祭日	祝祭日	祝祭日		土	日	JIS検定② (JJ187)					土	日	セールスフレッシュマン① (SF042)					土	日				TIG基礎	土	日				
6月				土	日	JIS検定③ (JJ188)					土	日	セールスフレッシュマン② (SF043)					土	日					ステンレスTIG	土	日						×
7月		土	日						土	日	JIS検定④ (JJ189)					土	日	祝祭日				アルミTIG	土	日							土	日
8月	JIS検定⑤ (JJ190)					土	日						土	日							土	日						土	日			
9月			土	日	JIS検定⑥ (JJ191)					土	日						土	日	祝祭日					祝祭日	土	日						×
10月	土	日						土	日	JIS検定⑦ (JJ192)					土	日						TIG基礎	土	日						土	日	
11月			祝祭日		土	日	JIS検定⑧ (JJ193)					土	日					土	日			土	日	祝祭日	ステンレスTIG	土	日					×
12月			土	日	JIS検定⑨ (JJ194)					土	日						土	日						祝祭日	土	日						土
1月	日						土	日	JIS検定⑩ (JJ195)					土	日							土	日						土	日		
2月				土	日	JIS検定⑪ (JJ196)					土	日				アルミTIG	土	日								土	日					×
3月			土	日	JIS検定⑫ (JJ197)					土	日						土	日	祝祭日				チタンTIG	土	日						土	日
月日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	

受講の手続き

JIS溶接技能者評価試験受験コース	JIS受験以外の定期コース
①受講お申込(お客様→センター) 受験日の1ヵ月半前迄※ ↓ FAX可 ②受付後、必要書類送付(センター→お客様) 受験日の5週間前頃 ↓ ③受験申込書等書類ご記入、ご返送(お客様→センター) 受験日の4週間前迄 ↓ ④受領、内容確認(センター)→溶接協会へ受験申込 ↓ ⑤請求書送付(センター→お客様) 受験日の3~4週間前頃 ↓ ⑥ご入金(お客様→センター) 受験日の1週間前迄 ↓ ⑦研修開始(受講者各自 当センターまで来所していただく)	① 受講お申込(お客様→センター) 直前まで受付可※ ↓ FAX可 ② 受付後、必要書類送付(センター→お客様) ↓ ⑤ 請求書送付(センター→お客様) ↓ ⑥ ご入金(お客様→センター) ↓ ⑦ 研修開始 (受講者各自 当センターまで来所していただく)

※ 各研修とも、定員に達し次第締切りとさせていただきます。

◆ 随意研修に関しましては、お客様とご相談の上、手続きを進めさせていただきます。
 なお、ご入金は受講月の翌月末となります。

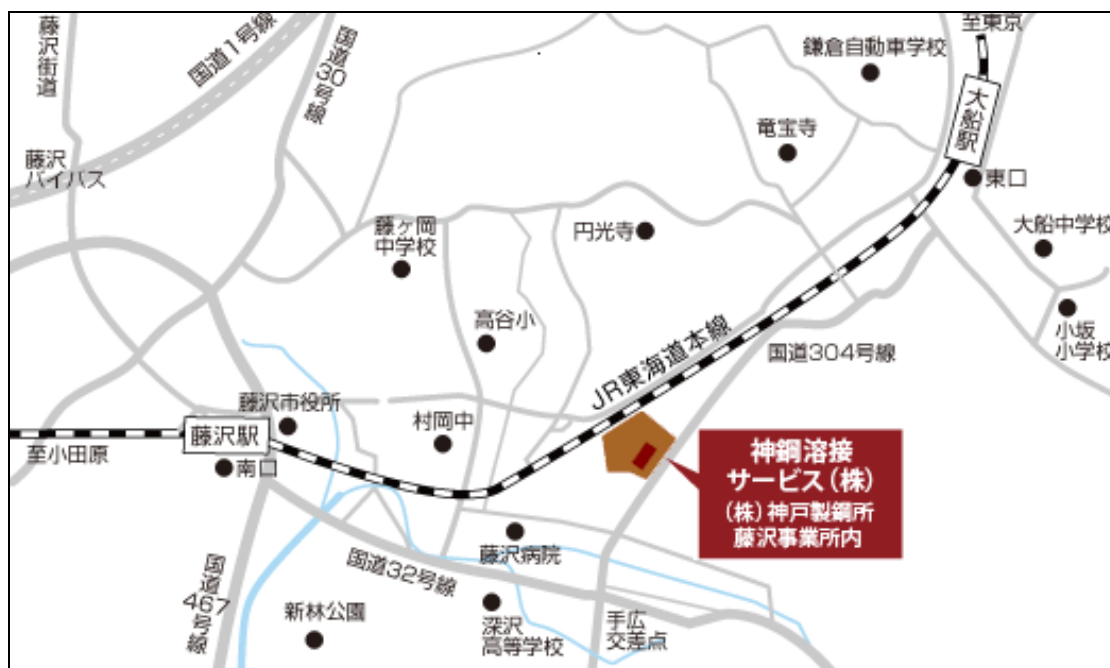
【受講をキャンセルされる場合】

すみやかにファックスまたはお電話でご連絡ください。ファックス番号:0466(20)3003

ご連絡の時期によっては所定のキャンセル料をいただきます。

また、「JIS溶接技能者評価試験受験コース」に関しましては、当社より(社)日本溶接協会への受験申込み(受験日の約1ヵ月前)後にキャンセルされた場合の受験料は返却できません。

交通アクセス



【JR藤沢駅(南口)より】 バス: 江ノ電バス(乗場④)「大船行」または「長島行」乗車、「神戸製鋼前」下車
 タクシー: 乗車料金は約1,000円

【JR大船駅(東口)より】 バス: 江ノ電バス(乗場②)「江ノ島行」または「津村行」乗車、「神戸製鋼前」下車
 タクシー: 乗車料金は約1,000円

■ 株式会社神戸製鋼所 溶接事業部門営業部・事業所一覧および関連会社

営業部	(東京)	〒141-8688 品川区北品川5-9-12(ONビル) ▶造船・化工機営業室Tel: 03-5739-6322 Fax: 03-5739-6958 ▶東京第二営業室Tel: 03-5739-6323 Fax: 03-5739-6958 ▶溶接システム東日本営業室Tel: 03-5739-6325 Fax: 03-5739-6958
	(大阪)	〒541-8536 大阪市中央区備後町4-1-3(御堂筋三井ビル) ▶大阪営業室Tel: 06-6206-6390 Fax: 06-6206-6458~6459 ▶溶接システム西日本営業室(大阪) Tel: 06-6206-6423 Fax: 06-6206-6458~6459
	(藤沢)	〒251-8551 藤沢市宮前100-1 ▶カスタマーサポートセンターTel: 0466-20-3000 Fax: 0466-20-3010
北海道営業室		〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-3 (日本生命北門館ビル)Tel: 011-261-9334 Fax: 011-251-2533
東北営業室		〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-2-25(仙台NSビル) Tel: 022-261-8812 Fax: 022-261-0762
名古屋営業室		〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-1 9(住友生命名古屋ビル)Tel: 052-584-6075 Fax: 052-584-6109
中四国営業室		〒730-0013 広島市中区八丁堀16-11(日本生命広島第2ビル) Tel: 082-228-4341 Fax: 082-223-0715
九州営業室		〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街1-1(新幹線博多ビル) Tel: 092-451-6012 Fax: 092-473-8238
四国営業所		〒760-0017 高松市番町1-6-8(高松興銀ビル) Tel: 087-823-7444 Fax: 087-823-7333
コベルコロボットサービス(株)		〒251-8551 藤沢市宮前100-1 Tel: 0466-20-3318 Fax: 0466-20-3040

研修受講生へのお願い

神鋼溶接サービス(株)
溶接研修センター

1. 安全衛生の観点から

- ◆ 受講前に、充分体調を整えてご参加ください。
- ◆ 講習開講の際には、電撃、アーク光、やけど、ガス・ヒュームによる溶接特有の災害の防止のため、各種防具の使用など、講師の安全指導を遵守してください。
- ◆ 標準的な安全防具は、準備しておりますが、できるだけ実作業で使用している安全防具を持参してください（特に防塵マスク）。
- ◆ 溶接でのコンタクトレンズ使用によるトラブル事例が報告されています。溶接実習ではコンタクトレンズではなくメガネの使用をお願いします。

3. 効率的講習実施の観点から

- ◆ それぞれのコースの内容を充分認識して、可能な限りの事前練習、自習の上ご参加下さい。
(JIS検定受験コースの場合は、自分の受験科目、板厚、学科試験の有無、裏当金の有無、溶接姿勢などをよく確認して下さい。)
- ◆ あらかじめ疑問や質問を整理してご参加ください。
- ◆ 講習会では、疑問や質問、希望、トラブルなどを遠慮せず指導員、講師に話してください。

平成 年 月 日



神鋼溶接サービス 株式会社
溶接研修センター行

FAX No. 0466-20-3003
(TEL No.) 0466-20-3020

JIS 溶接技能者評価試験受験コース 申込書

受講希望コース	コース名：(JJ-) JIS 溶接技能者評価試験受験コース	
	受講期間：平成 年 月 日～ 月 日 (受験日含む 日間)	
	※宿泊：無 / 有 (泊)	前泊：無 / 有

受講者	会社名			
	所在地	〒 -		
	電話番号	- -	ファックス番号	- -
	ふりがな 氏名	生年月日		年 月 日生 (満 歳)
	住所	〒 -		
	過去に本コースに参加されたことがありますか？		有 (年頃) / 無	
責任者	所属・役職			*連絡先 (責任者以外をご希望の場合) 担当者
	ふりがな 氏名	印		

注) 受講責任者の方には、受講される方に『講師の安全指導を遵守する』ように指示をお願いします。

*****受験種目 (下表にご記入、該当項目には○をつけてください) *****

●手溶接・半自動溶接

	手溶接			半自動溶接			板厚			裏当金		溶接姿勢					受験の区分 (○をつける)			受験種目の 記号	
	被覆 アーク	組合 せ	ティ グ	マグ	組合 せ	セル シールド	薄 板	中 板	厚 板	有	無	下 向	立 向	横 向	上 向	パイ プ	新規 (学科有)	※新規 (学科免)	※再評価 (更新)		
																			現証明書の 登録年月日		
例	○						1	2	3			○	○				○		××年1月1日		A-2F, V
1																			. .		
2																			. .		

●ステンレス鋼溶接、チタン溶接

	ステンレス				チタン		溶接姿勢					受験の区分 (○をつける)			受験種目の 記号	
	被覆 アーク	組合 せ	ティ グ	溶 接 式 アーク	ティ グ	ミ グ	下 向	立 向	横 向	上 向	パイ プ	新規 (学科有)	※新規 (学科免)	※再評価 (更新)		
														現証明書の 登録年月日		
例			○				○	○				○		. .		TN-F, V
1														. .		
2														. .		

※新規 (学科免除) 受験：過去ないし現在の資格保持を証明できる場合 (証明書の提示・期限切れも可) は、新たに同一 JIS 内資格を受験する場合に学科免除となります。

※再評価 (更新) 受験：証明書の有効期限前約 3~8 ヶ月の間の専門級を含む受験では、基本級 (F) の省略が可能です。

※宿泊について：宿泊ご希望の方には、当方で契約ホテルをご紹介します。

●ご質問・ご要望などがありましたらご記入ください。

.....

※注 ご記入いただいた氏名、住所、電話番号等の個人情報は、主に評価試験に関する通知、合格後の資格登録、証明書の送付、サーベイランスの通知及び再評価のために利用します。その他の個人情報の詳細についてのお問い合わせは上記コメント欄または別紙にご記入ください。

